

令和4年(2022年) 9月29日(木) 13972号



株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832
 MAIL: metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
 WEB: https://home.nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電信料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円

伸銅品生産・出荷動向8月速報

前年比 8か月連続の微減

2019年比は+0.6%

日本伸銅協会

一般社団法人日本伸銅協会(百野修会長)はこのほど、伸銅品生産・出荷動向の8月速報を発表した。8月度の生産量は53,710トン、対前年比は8か月連続マイナスとなったが、-2.2%の微減にとどまっている。対2019年比は+0.6%、20年比では+46.4%。

今年1月より-0.4%~-3.1%と若干のマイナスで一定水準を保ちながら推移している。半導体は好調継続しているが、スマートフォンは中国で一時的に減速。自動車部品在庫は消化に向かい、挽回生産も始まっている。銅管は、エアコンの減産と輸入減に対し需要が堅調なことから市場在庫の減少が想定される。黄銅棒は新設住宅着工の低調に対しリフォーム需要が支えて

いる。全14品種中8品種が対前年比増加となっている。主要品種の動向は次の通り。(次頁へ)

電気亜鉛・蒸留亜鉛販売 亜鉛ドロス・滓買入

大阪亜鉛工業株式会社

取締役社長 林 昭宏

本社・工場 〒555-0001 大阪市西淀川区佃4-14-3
 電話 06-6471-2531~5
 FAX 06-6471-5781
 東京営業所 〒131-0043 東京都墨田区立花2-4-5
 電話 03-3618-2351~2

生産推移(品種別)
Production

(経済産業省統計、単位:トン)
(METI Statistics, Unit: tons)

年月	銅 (Copper)					黄銅 (Brass)					青銅 (Bronze)		その他 (Other)		合計 Total
	板 Sheet	条 Strip	管 Tube	棒 Rod	線 Wire	板 Sheet	条 Strip	管 Tube	棒 Rod	線 Wire	板・条 S&Strip	棒・線 Rod&Wir	板・条 S&Strip	棒・線 Rod&Wir	
暦年CY 2017	14,999	269,497	116,246	27,686	3,150	6,724	104,996	7,343	191,607	29,765	33,928	4,068	5,806	5,716	821,531
2018	16,213	269,934	113,721	27,017	3,353	7,125	108,238	6,698	188,397	31,451	32,082	3,780	6,086	5,673	819,768
2019	18,701	250,453	107,005	25,473	3,121	7,160	97,577	5,977	175,289	24,411	24,540	3,411	4,655	4,898	752,671
2020	12,597	223,589	90,898	20,057	2,948	5,500	77,943	4,558	150,324	19,550	24,898	2,818	4,779	3,372	643,831
2021	12,730	278,759	94,308	21,983	3,830	5,865	100,996	4,927	180,195	26,536	30,451	3,259	5,635	4,652	774,126
年度FY 2017	14,879	270,466	114,871	27,675	3,192	6,825	106,492	7,375	190,456	29,885	33,794	3,994	5,982	5,781	821,667
2018	16,642	269,089	112,187	26,788	3,286	7,074	108,095	6,359	185,836	30,096	30,084	3,729	5,779	5,523	810,567
2019	18,425	243,410	106,546	24,749	3,083	7,040	93,196	5,857	173,002	24,512	24,819	3,340	4,674	4,743	737,396
2020	11,886	233,899	88,233	19,319	3,135	5,492	80,870	4,382	152,779	19,605	25,515	2,906	4,904	3,435	656,360
2021	12,933	279,364	93,131	22,255	3,915	5,776	100,303	4,915	178,999	26,947	29,789	3,140	5,670	4,717	771,854
2021. 5	914	21,995	8,481	1,730	305	529	7,725	403	13,585	2,117	2,552	241	388	347	61,312
6	1,074	24,070	8,348	2,014	346	503	9,031	395	16,499	2,419	3,059	286	431	446	68,921
7	962	24,215	7,997	1,977	319	496	8,385	398	15,098	2,409	2,518	277	501	392	65,944
8	984	19,442	6,033	1,608	316	343	6,916	369	13,871	2,021	2,098	235	365	327	54,928
9	1,175	23,351	7,912	1,947	345	475	8,810	396	15,238	2,371	2,503	265	508	386	65,682
10	1,185	24,779	8,308	1,969	319	487	9,011	407	15,199	2,261	2,607	281	532	393	67,738
11	1,128	24,634	8,057	1,931	338	553	8,761	425	15,288	2,244	2,744	257	543	389	67,292
12	983	22,823	6,997	1,783	309	517	8,245	404	14,675	2,196	2,418	250	517	399	62,516
2022. 1	1,056	21,216	6,683	1,713	310	430	7,503	410	13,253	2,048	1,930	218	414	357	57,541
2	1,140	23,391	7,615	1,714	336	523	8,128	414	14,570	2,251	2,251	243	445	409	63,430
3	1,251	25,344	8,443	1,974	351	494	8,953	430	15,696	2,421	2,407	299	558	457	69,078
4	1,223	23,174	8,123	1,905	302	533	8,550	393	15,426	2,591	2,537	268	495	469	65,989
5	967	21,682	8,251	1,724	298	437	7,262	400	13,175	2,292	2,363	255	451	450	60,007
6	1,183	25,122	8,384	1,947	338	588	8,643	442	16,024	2,129	2,417	322	495	567	68,601
(確報) 7	1,106	24,460	7,984	1,886	326	472	7,997	410	13,595	2,115	2,340	270	522	419	63,902
(速報) 8	1,043	19,682	5,017	1,680	269	343	6,860	380	13,367	1,983	2,019	259	461	347	53,710
前年同月比(%)	6.0	1.2	▲16.8	4.5	▲14.9	0.0	▲0.8	3.0	▲3.6	▲1.9	▲3.8	10.2	26.3	6.1	▲2.2

銅条：19,682トン、3か月連続対前年比プラスの+1.2%で、19年比は+14.3%。7月としては過去最高で、単月過去第10位の高水準となっている。半導体は総じて高位が継続。自動車端子・コネクタは完成車の減産により増加した在庫の消化が進み、日系完成車の世界生産台数の増加も聞かれる。

黄銅条：6,860トンで8か月連続同マイナスの-0.8%。19年比は+2.4%。自動車は銅条と同様の状況。デジタル家電向けなど民生用コネクタはスマートフォンの不調を含め上海ロックダウンが解消されても戻りが不十分。

青銅板条：2,019トンで6か月連続同マイナスの-3.8%。19年比+7.2%。スマートフォン関連は上海ロックダウンが解消されても戻りが不十分。ステーションを含むEVや設備投資関連は堅調。

銅管：5,017トンで2か月連続同マイナスの-16.8%。19年比-28.8%。定期修繕による操業低下により2桁減。ルームエアコンの7月出荷は前年比+8%。上海ロックダウンによる部品調達難の影響が尾を引きパッケージを含め減産。足元のルームエアコン輸入も減少しているが、需要自体は堅調の模様。パッケージエアコンの7月出荷は前年比-2%。

黄銅棒：13,367トンで8か月連続同マイナスの-3.6%。19年比-12.2%。住宅設備関連向けの国内需要は新規住宅着工が低調もリフォーム需要が牽引する。ガス機器は減産からの挽回生産が続くほか、水

栓金具向けはリフォーム需要により安定的に推移。バルブ分野は設備向けが好調も上海ロックダウンが解消されても戻りが不十分となっている。

○7月出荷

出荷量は63,830トン、対前年同月比は-2.9%で、7か月連続の同マイナス。日用品、ガス機器、配電制御、精密機械、冷凍機、一般機械その他は対前年比プラス。内需向けは7か月連続の同マイナスの-2.2%。

輸出向けは4か月連続同マイナスの-6.1%となった。



鉛滓・鉛管板屑

株式会社 國樹商店

〒556-0011 本社 大阪市浪速区難波中 1-16-8
電話 06-6649-0045 代表

〒556-0011 工場 大阪市浪速区稲荷 1-11-5
電話 06-6561-7331~2

PC国内出荷8月概況

台数 17か月ぶり前年上回る

金額は3月連続2ケタ伸長

J E I T A

一般社団法人電子情報技術産業協会（時田隆仁会長）はこのほど、パーソナルコンピュータ国内出荷実績の8月概況をまとめた。台数は498千台となり、2021年3月以来17か月ぶりに前年同月を上回った（比率表示は100.0%）。金額は3か月連続で2桁伸長となった。

台数のうちデスクトップは81千台、前年比95.0%、ノート型は416千台、同101.1%。ノート型比率は83.7%

だった。出荷金額は572億円、同119.2%となった。うちデスクトップは107億円、同118.7%、ノート型は465億円、同119.3%だった。

<https://nikkankinzoku.co.jp/>

PW: nikkin202209

	8月実績	前年比	2022年4月からの累計	前年比
出荷台数計 (千台)	498	100.0%	2,624	90.3%
デスクトップPC	81	95.0%	446	99.3%
オールインワン	18	91.6%	90	76.6%
単体	64	96.0%	356	107.3%
ノートPC	416	101.1%	2,178	88.7%
(構成比)	83.7%	-	83.0%	-
モバイルノート	189	119.2%	925	90.8%
ノート型・その他	228	89.8%	1,253	87.2%
出荷金額計 (億円)	572	119.2%	2,851	105.2%
デスクトップPC	107	118.7%	584	121.8%
オールインワン	28	91.4%	136	72.7%
単体	79	132.5%	448	153.2%
ノートPC	465	119.3%	2,268	101.6%
モバイルノート	198	137.0%	911	109.7%
ノート型・その他	267	108.9%	1,356	96.8%

非鉄金属市況8月

ベースメタル価格一覧

JOGMEC

独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構（細野哲弘理事長）は、非鉄金属市況・需給動向8月報告（本紙既報）で、ベースメタル価格一覧を以下の通り公表している。

本報告期	期	銅	亜鉛	ニッケル	金	プラチナ	パラジウム
		LME現物 (US\$/t)	LME現物 (US\$/t)	LME現物 (US\$/t)	AM・PM平均 (US\$/oz)	AM・PM平均 (US\$/oz)	AM・PM平均 (US\$/oz)
8月	期初	7,930.5	3,405.5	24,025.0	1,769.6	908.0	2,170.0
	期末	7,721.0	3,540.0	21,255.0	1,714.2	846.5	2,088.0
	最高値	8,315.0	3,877.0	24,025.0	1,794.3	962.5	2,271.0
	8月26日	8月16日	8月1日	8月10日	8月11日	8月11日	8月11日
	最低値	7,642.0	3,355.0	21,250.0	1,714.2	846.5	2,001.5
	8月4日	8月3日	8月25日	8月31日	8月31日	8月31日	8月24日
平均	7,961.0	3,572.9	21,997.7	1,765.6	910.8	2,134.9	
先物 (8月30日)	3か月	7,876.0	3,500.0	21,425.0	-	-	-
	Dec 23	7,835.0	3,103.0	21,860.0	-	-	-
	Dec 24	7,805.0	2,793.0	22,130.0	-	-	-
2022年 (当年)	期初	9,660.0	3,602.0	20,730.0	1,810.3	969.0	1,881.0
	期末	7,721.5	3,540.0	21,255.0	1,714.2	846.5	2,088.0
	最高値	10,730.0	4,528.0	42,995.0	2,023.0	1,150.0	3,177.0
	3月7日	4月19日	3月7日	3月8日	3月8日	3月7日	3月7日
	最低値	7,000.0	2,921.0	19,100.0	1,695.8	834.0	1,816.5
	7月15日	7月15日	7月15日	7月21日	7月14日	7月14日	6月14日
平均	9,240.0	3,704.9	26,134.0	1,842.7	968.1	2,174.7	



加：韓LG Energy Solution社、北米のバッテリー鉱物のサプライチェーンを強化

2022年9月23日付けのプレスリリースによると、韓LG Energy Solution社は、北米におけるコバルト及びリチウムのサプライチェーン強化を目指し、カナダの主要サプライヤー3社と包括的なパートナーシップ契約を締結した。

加Electra Battery Materials社とは、2023年から3年間に亘る硫酸コバルト7千tの供給に関して拘束力のあるタームシートを締結した。

また加Avalon Advanced Materials社及び加Snow Lake Resources社とはMOUを締結、Avalon Advanced Materials社とは2025年から5年間に亘り11千t/年の水酸化リチウムを、またSnow Lake Resources社からは2025年から10年間に亘り20千t/年の水酸化リチウムの供給を受ける予定である。

鋳物用銅合金地金

特殊銅合金各種製造
砲金くず・ラジエーターくず等



角丁原料全般買受け

京和ブロンズ株式会社

京都府久世郡久御山町佐山新開地314
電話 0774-43-6700(代表)

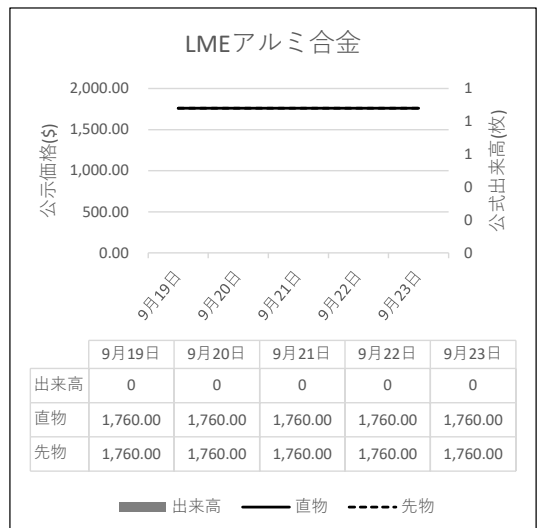
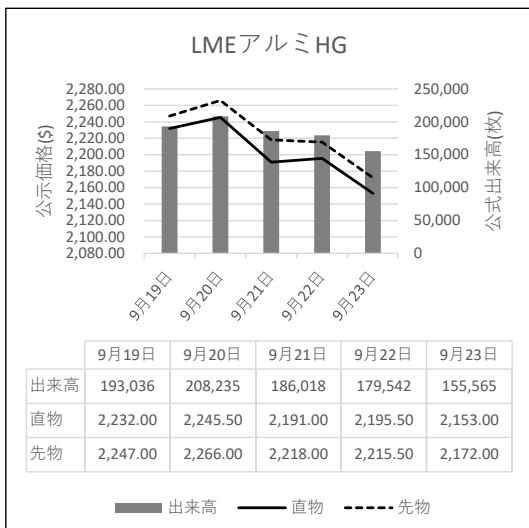


黄銅削粉買値は12円
引き下げの821円

関西の黄銅棒大手メーカー日本伸銅は28日、黄銅削粉買値を12円引き下げの821円と発表した。

今月9回目の改定。

LME公式値週間推移 9月19日～9月23日(現地)



故銅市況

28日朝入電の海外相場は、LME(ロンドン金属取引所)銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の7,449.00ドルより26.00ドル高の7,475.00ドル。直物の終値は、前営業日の7,430.00ドルより8.00ドル安の7,422.00ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の7,350.00ドルより50.00ドル高の7,400.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の7,341.50ドルより11.50ドル高の7,353.00ドル。COMEX(ニューヨーク商品取引所)銅相場の12月限は、前営業日の329.45セントより1.10セント安の328.35セント。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の11月限は、前営業日の6万0,320元より40元高の6万0,360元。

28日の東京為替市場TTSレートは、前営業日の145.51円より0.22円の円安ドル高、1ドル=145.73円。28日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は7,475.00ドル。この値と28日の東京外国為替市場USDollarTTSレートから計算した国内採算値は、前日の112万1,000円より6,000円高の112万7,000円。この日、電気銅建値は113万円に据え置かれた。

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(9月28日更新)

直納問屋筋によるロット物(5トン前後)の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が870~875、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは835~840、並銅は800~810、込銅(高品位=約97%)は790、セバは643~648。コーベルは要り用筋で584、それ以外は569ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋594、それ以外564~574どころの値頃。並青銅鋳物削粉は700~705どころ。

小口市相中相場(1トン前後)では、ピカ線が850~870、上銅新くずが815~835、普通上銅が790~810、2号銅線が782~802、並銅が780~800、込銅(94-97%)が728、込銅(90-93%)が730、下銅が391~441、セバが608~643、コーベルが524~569、黄銅棒地が519~564、黄銅削粉が514~559、黄銅ラジが479~487、交叉ラジが454~511、黄銅鋳物が459~466、送りが282~301、上青銅鋳物が697~717、並青銅鋳物が677~692、上青銅鋳物削粉が692~712、並青銅鋳物削粉が667~687どころ。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区 (9月後半)

2S=220円~240円、63S=204円~255円、アルミホイール(1P)=121円~235円、ビス付サッシ=97円~106円、エンジンコロ=110円~118円、込合金(機械鋳物)=103円~111円、缶プレス(ソフト)=66円~76円。

関西地区 (9月後半)

2S=202円~205円、63S=205円~240円、印刷版=195円~198円、アルミホイール(1P)=186円~196円、ベースメタル=154円~158円、機械鋳物=106円~109円、ダライ粉=85円~88円、ビス付サッシ=83円~118円、缶プレス=83円~88円。

為替動向

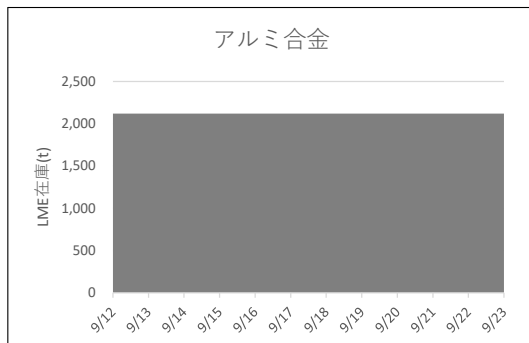
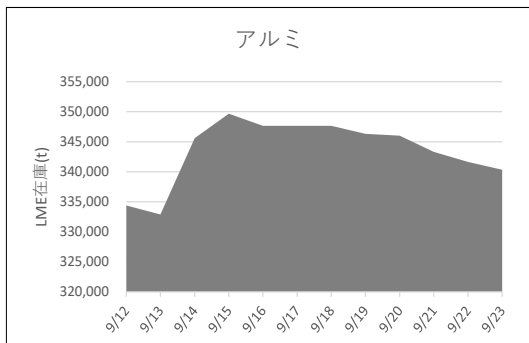
27日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで下落。16時、前日と比べ0.0020ドルのユーロ安ドル高、1ユーロ=0.9620ドル~0.9630ドルで推移した。高インフレの長期化と金融引き締め欧州景気の後退を招くとしてユーロ売りドル買いが優勢になった。

27日のニューヨーク外国為替市場で円相場は小幅ながら3営業日の続落となった。前日と比べ0.10円の円安ドル高、1ドル=144.80円~144.90円で取引を終えた。欧米の主要中銀で金融引き締めが長期化するとの見方から米国の長期金利は上昇が続いている。FRB高官からもインフレ抑制を優先した大幅な利上げ継続を支持する声相次いでおり、米国の長期金利は一時3.99%と12年ぶりの高水準になった。

28日早朝の東京外国為替市場で円相場は下落した。8時30分、前日17時と比べ0.55円の円安ドル高、1ドル=144.81円~144.82円で推移した。市場ではFRBの積極的な金融引き締めが長期化する公算が大きいと見られており27日には米国の長期金利が節目とされる4%に迫る高水準となった。大規模な金融緩和を続ける日銀との政策相違が意識され円売りドル買いが促された。円は対ユーロでは上昇。同じく0.35円の円高ユーロ安、1ユーロ=138.81円~138.83円で推移した。

総選挙の結果イタリアで極右政権が誕生する見通しで大規模な財政出動が見込まれている。財政悪化への懸念から主要通貨に対しユーロが売られた。

LME認定倉庫在庫量推移 9月12日~9月23日(現地)





LME銅相場は上伸 直物終値は7,422.00ドル
 COMEX銅相場はまちまち SHFE銅相場は反発
 LME非鉄相場は概して軟調 ニッケルは4営業日で約12%安



28日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、9月27日入電の7,449.00ドルより26.00ドル高の7,475.00ドル。2営業日の続伸で0.39%高。この週0.39%の上伸。9月に入って3.19%の下落。3か月物の前場売値は、9月27日入電の7,350.00ドルより50.00ドル高の7,400.00ドル。3営業日ぶりの反発で0.68%高。この週0.13%の下落。9月に入って3.91%の下落。

LME公認倉庫の銅在庫は、現地9月26日の12万9,000トンより1,850トン増の13万0,850トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、9月限が、9月27日入電の331.35セントより0.95セント高の332.30セント。7営業日ぶりの反発で0.29%高。この週1.44%の下落。9月に入って5.56%の下落。10月限は、9月27日入電の331.55セントより1.05セント安の330.50セント。7営業日の続落で6.72%安。この週1.90%の下落。9月に入って6.08%の下落。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、10月限が、9月27日入電の6万1,080元より80元高の6万1,160元。反発して0.13%高。この週2.19%の下落。9月に入って1.26%の下落。中心限月に当たる11月限は、9月27日入電の6万0,320元より40元高の6万0,360元。反発して0.07%高。この週2.63%の下落。9月に入って2.04%の下落。

錫は反発

LME錫相場の前場売値は、直物が、9月27日入電の2万0,595.00ドルより305.00ドル高の2万0,900.00ドル。3営業日ぶりの反発で1.48%高。この週2.38%の下落。9月に入って11.44%の下落。3か月物の前場売値は、9月27日入電の2万0,500.00ドルより400.00ドル高の2万0,900.00ドル。3営業日ぶりの反発で1.95%高。この週2.34%の下落。9月に入って9.23%の下落。

LME公認倉庫の錫在庫は現地9月26日の5,155トンより75トン減の5,080トン。

鉛は続落

LME鉛相場の前場売値は、直物が、9月27日入電の1,776.00ドルより22.00ドル安の1,754.00ドル。3営業日の続落で6.55%安。この週2.66%の下落。9月に入って10.05%の下落。3か月物の前場売値は、9月27日入電の1,790.00ドルより23.00ドル安の1,767.00ドル。3営業日の続落で6.46%安。この週3.18%の下落。9月に入って9.38%の下落。

LME公認倉庫の鉛在庫は現地9月26日の3万2,975トンより50トン減の3万2,925トン。

亜鉛も続落

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、9月27日入電の2,944.00ドルより6.00ドル安の2,938.00ドル。5営業日の続落で8.23%安。この週3.20%の下落。9月に入って17.01%の下落。3か月物の前場売値は、9月27日入電の2,931.00ドルより9.00ドル安の2,922.00ドル。5営業日の続落で8.11%安。この週3.15%の下落。9月に入って15.43%の下落。

LME公認倉庫の亜鉛在庫は現地9月26日の5万9,500トンより5,050トン減の5万4,450トン。

アルミも続落 アルミ合金は横ばい 北米特殊は下落

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、9月27日入電の2,125.50ドルより19.50ドル安の2,106.00ドル。3営業日の続落で4.08%安。この週2.18%の下落。9月に入って11.08%の下落。3か月物の前場売値は、9月27日入電の2,145.50ドルより15.50ドル安の2,130.00ドル。5営業日の続落で6.00%安。この週1.93%の下落。9月に入って9.63%の下落。

LME公認倉庫のアルミ在庫は現地9月26日の33万8,850トンより万1,425トン減の33万7,425トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、9月27日入電より横ばいの1,760.00ドル。この週横ばい。9月に入って横ばい。3か月物の前場売値は、9月27日入電より横ばいの1,760.00ドル。この週横ばい。9月に入って横ばい。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、9月27日入電の2,479.00ドルより5.00ドル安の2,474.00ドル。反落して0.20%安。この週0.16%の下落。9月に入って6.50%の上伸。3か月物の前場売値は、9月27日入電の2,500.00ドルより5.00ドル安の2,495.00ドル。下落して0.20%安。この週0.20%の下落。9月に入って7.78%の上伸。

ニッケルは続落

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、9月27日入電の2万2,150.00ドルより260.00ドル安の2万1,890.00ドル。4営業日の続落で11.95%安。この週5.38%の下落。9月に入って2.99%の上伸。3か月物の前場売値は、9月27日入電の2万2,335.00ドルより335.00ドル安の2万2,000.00ドル。4営業日の続落で11.66%安。この週5.58%の下落。9月に入って3.19%の上伸。

LME公認倉庫のニッケル在庫は現地9月26日の5万1,804トンより60トン増の5万1,864トン。

LME公示価格(US\$)／9月27日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	7,475.00	20,900.00	1,754.00	2,938.00	2,106.00	1,760.00	2,474.00	21,890.00
	前営業日比	26.00	305.00	▲ 22.00	▲ 6.00	▲ 19.50	0.00	▲ 5.00	▲ 260.00
先物	公示価格	7,400.00	20,900.00	1,767.00	2,922.00	2,130.00	1,760.00	2,495.00	22,000.00
	前営業日比	50.00	400.00	▲ 23.00	▲ 9.00	▲ 15.50	0.00	▲ 5.00	▲ 335.00

海外非鉄金属相場

(9月28日 入電・現地 9月27日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 銅AG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 錫HG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 鉛, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 亜鉛SHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 北米特殊アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: ニッケル, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Rows: 9月限, 10月限, 11月限, 12月限, 1月限, 前日比, 出来高.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

フリー・マーケット

■米国生産者価格(地金)

Table with columns: 品名, 価格, 変動. Rows: 銀(セント/オンス) EH社, 銀(セント/オンス) HH社.

■NY相場

Table with columns: 品名, 価格, 変動. Rows: 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド).

■ロンドン相場(ドル)

Table with columns: 品名, 価格, 変動. Rows: 金(オンス), アンチモン99.65%(トン), ビスマス99.9%(ポンド), カドミウム99.99%(ポンド), インジウム99.99%(キロ), セレニウム99.5%(ポンド), スポンジチタン99.5%(キロ), フェロモリブデン欧州産65%(キロ), コバルトカソード99.8%(ポンド), マグネシウム中国産99.9%(トン), タングステンAPT(純分10キロ), タンタル鉱石30-35%(ポンド).

■KLT M錫(MYR/KG、出来高トン)

Table with columns: (27日), (28日). Rows: 相場, 出来高, ドル建て価格, ODレート, M\$/US\$レート, 採算円/キロ, US\$採算円/キロ.

■LME在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル.

■上海在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル.

■LMEプレマーケット(ドル)

Table with columns: 先物気配. Rows: (9/28), (3:00AM現地). Rows: 銅, アルミ, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

■上海相場

Table with columns: トン当たり元, 1ロット=5トン・増値税込. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Rows: 10月限, 11月限, 前日比, 出来高.

※28日のKLT Mは取引がありません。

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル. Includes exchange rates: 元・円= 20.44.

非鉄金属製品相場

(9月28日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)
銅小板2.0ミリ	1440	1385	亜鉛板0.3×3×7	620	620	V V F
建築用0.3ミリ	1490	1435	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6 55~57
銅大板2×1×2	1570	1585	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0 98~101
銅管(ベース)	1570	1585	鉛板1.5ミリ	555	555	3C×1.6 102~105
水道用管(m当たり)13ミリ	1480	1495	鉛線3ミリ	450	450	3C×2.0 149~152
銅棒25ミリ	1350	1355	軽圧品	大阪	東京	I V
銅条1.5×100	1405	1400	アルミ箔0.007ミリ	1105	1065	1.6mm 30.5~32.4
銅線0.9ミリ	1430	1415	〃 小板1ミリ	740	695	5.5sq 83.8~89.1
銅帯6×50	1360	1355	〃 大板1ミリ	720	685	14sq 207~220
銅平角線	1630	1585	〃 5052板	775	735	CV-T
黄銅小板2.0ミリ	◆1175	1210	〃 6061板	1325	1285	600V 3C×38 1580~1679
〃 0.3ミリ	◆1205	1240	〃 2017板	1230	1295	600V 3C×60 2430~2583
黄銅大板2×1×2	◆1325	1390	〃 線3ミリ	725	685	600V 3C×100 4082~4340
黄銅管	1680	1690	〃 快削棒50ミリ	940	900	6kV 3C×38 2566~2723
復水器用黄銅管	1650	1660	〃 合金棒50ミリ(17S)	925	880	6kV 3C×60 3572~3791
黄銅棒快削25ミリ	960	1030	〃 合金棒50ミリ(56S)	880	840	CVV (関西-関東)
六角棒	990	1060	貴金属(一般小口向け)			3C×2 125-128
四角棒	1020	1090	白金(グラム)	◆4440		4C×2 168-172
鍛造用	1000	1070	パラジウム(グラム)	◎10840		6C×2 237-243
ネーパル	1100	1170	金(グラム)	◎8409		7C×2 271-278
高力	1100	1170	銀(キログラム)	◆97570		合金鉄 7月輸入単価 (CIF)
黄銅線6ミリ	◆1350	1390	レアメタル輸入価格	7月通関 (CIF)		フェロマンガ2%以上炭素含有 274
黄銅平角線ロール仕上	◆1550	1600	金属ケイ素(99.99%未満)	470		〃 その他 367.2
黄銅条1.5×100	◆1170	1225	モリブデン酸化物	3929		フェロシリコン55%以上 344
リン青銅板一般用1.0ミリ	2520	2710	タンタル	62949		フェロクロム4%以上炭素含有 317.3
〃 バネ用0.3ミリ	2770	2970	マグネシウム	574		フェロモリブデン純分60%以上 4007
リン青銅棒25ミリ	2680	2890	コバルト	11130		フェロバナジウム 4218
リン青銅線3ミリ	2980	3190	インジウム	29633		フェロニッケル33%未満 995.7
洋白板一般用1.0ミリ	3530	3680				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ 326
〃 バネ用1.0ミリ	3700	3860				

減摩合金	9月16日改定	銅合金地金	9月1日発表
500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	4280	BC 1種	1215
2種	4175	2種	1535
3種	4055	3種	1615
4種	3570	6種	1295
5種	3405	7種	1425
7種	1285	YBSC 3種	1095
8種	1145	LBC 3種	1560
9種	980	PBC 2種	1635



非鉄金属材料相場

キロ当たり円	◎上げ ◆下げ		(9月28日調べ)		インジウム大口~小口(99.99%)		41,000 ~ 43,000(1)		
	大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	高値	安値	
山元建値					電気銅		1130(26)	金	7,590(28)
() 実施日					電気鉛		318(26)	銀	87,020(28)
					電気亜鉛		463(27)	錫(99.99%)	4,450(7)
1トン以上外税持込					高値		安値	高値	安値
1 号 銅 線	1026	1023	電 気 銅	◆1072	◆1067	◆1074	◆1069		
2 号 銅 線	984	—	電 気 亜 鉛	450	444	450	444		
上 銅 (新 切)	997	991	蒸 留 亜 鉛	438	432	438	432		
雑 ナ ゲ ッ ト	855	853	再生ダイカスト亜鉛2種	349	343	349	343		
並 銅	939	921	再 生 亜 鉛 (98%)	300	294	300	294		
下 銅	920	892	電 気 鉛	290	287	290	287		
銅 削 粉	914	895	再 生 鉛 1 号	273	263	270	265		
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	278	274	275	271		
新 切 黄 銅 セ バ	◆770	◆776	錫 1 号	3250	3200	3250	3200		
コ ー ベ ル	◆738	◆734	ア ン チ モ ン	2000	1950	2000	1950		
黄 銅 棒 地	◆736	◆722	ニ ッ ケ ル (メ ッ キ 用)	◆3300	◆3250	◆3300	◆3250		
黄 銅 削 粉	◆730	◆718	コ バ ル ト	9000	8700	9000	8700		
並 黄 銅	640	617	セ レ ニ ウ ム	3100	2900	3100	2900		
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	◆550	◆536	ビ ス マ ス	1450	1350	1450	1350		
交 叉 ラ ジ エ タ ー	588	568	カ ド ミ ウ ム	600	550	600	550		
黄 銅 鑄 物	645	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	525	505	525	505		
山 送 り (55%)	370	—	アルミ地金 99.70 %	◆349	◆345	◆351	◆347		
上 青 銅 鑄 物	804	—	アルミ二次地金 99 %	◆295	◆290	◆295	◆290		
並 青 銅 鑄 物	802	791	〃 90 %	263	258	263	258		
上 青 銅 鑄 物 削 粉	797	—	アルミ二次合金ADC12	◆407	◆402	◆410	◆405		
並 青 銅 鑄 物 削 粉	787	776	鑄 物 用 C2BS	◆432	◆427	◆434	◆429		
新 切 リ ン 青 銅 (伸 銅)	—	1033	青 銅 合 金 地 金 3 種	1550	1540	1590	1580		
〃 (鑄 物)	918	—	〃 6種	1240	1230	1280	1270		
リ ン 青 銅 削 粉	836	829	ハ ン ダ 錫 60 %	2845	2805	2865	2835		
新 切 洋 白 (電 子 材)	848	836	〃 50 %	2460	2410	2480	2450		
新 切 亜 鉛	◆236	◆236	〃 40 %	2135	2075	2090	2060		
ダ イ カ ス ト く ず	◆201	◆201	減 摩 合 金 2 種	4145	4115	4150	4120		
亜 鉛 ド ロ ス	◆179	◆190	〃 4 種	3525	3500	3530	3500		
上 鉛	134	132	〃 7 種	1215	1165	1215	1165		
電 池 素 鉛 ケ ー ス 込	25	25	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8ステンレス 新切		75	75		
活 字 鉛	119	116		〃 ダライ粉		60	60		
新 切 ア ル ミ 1 級	242	244		高耐食ステンレスSUS316		210	210		
新 切 サ ッ シ 1 級	242	242		耐熱ステンレスSUS310		365	365		
新 切 合 金 1 級	227	222		13クローム 新切		21	24		
機 械 鑄 物 1 級	165	172		ハイス 9種		205	205		
ピ ス 付 サ ッ シ P	195	192							
合 金 削 粉 P	110	115							
込 ガ ラ P	105	107							
カ ン ・ バ ラ	160	161							

非鉄金属材料相場面

PW:nikkin202209